

紫微斗数推命が教えるサラリーマン大介さんの財運と仕事運

サラリーマン大介様 1982年4月 日 8時30分 愛知県

紫微斗数推命でみる財運や仕事運というのは、社会の目でみたサラリーマン大介さんの評価という観点で見るとはなりません。サラリーマン大介さん自身がどう思うことが一番喜ぶのか？という心理的観点から占うのです。サラリーマン大介さんは、どうしたらお金を手にすることができるか？どうすれば、お金を失うか？ということに関しては、財帛宮または遷移宮を見ます。また、どうしたら人間関係で成功することができるか？どうすれば、失敗するか？に関しては官禄宮または父母宮の星を見ます。（星が入っていない場合は、対冲宮を見るという画一的な見方はしません。）

■サラリーマン大介さんは、どうしたらお金を手にすることができるか？どうすれば、お金を失うか？

サラリーマン大介さんの財運は廉貞星ですから、人よりも頭が切れます。その切れ方は、非常に鋭く、冷徹で、利益計算専門のコンピュータのようなものですから、とにかく効率よく利益を生み出すような仕事が向いているようです。たとえば、莫大な利益を上げている企業からの請負い開発、売れ残ったマンションを超安価で仕入れ、それを定価で販売するような仕事です。サラリーマン大介さんの利益計算の頭脳は、普通の人感覚では、計り知れないものがありますから、その仕事のやり方にも、形がなく、分野も特定することができません。どんな分野であったとしても、やっていくことができます。ですから、人よりもお金を得ることができるはずですが、しかし、そういった大きなお金が動くところには、同じような猛者達が沢山集まってくるものです。場合によっては、闇の世界で生きているような危ない人たちと出会うこともあるかもしれません。そういった危険と常に隣り合わせといった世界で、競争相手の裏をかいて、勝ち残っていくというやり方が、サラリーマン大介さんには、大変うれしく、元気がでる仕事なのです。逆に、サラリーマン大介さんは、公務員とか、大企業のサラリーマンとか、道徳と規律を厳しく社会から評価されるような仕事をするとうストレスが溜まってしまいます。もし、大企業の中で仕事を探すとすれば、メーカーの購買部門で、1円でも安く業者から品物を仕入れるとか、あるいは、法務部門で、競争する会社を裁判といった合法的なやり方で、その勢いを弱めてしまうといった、戦闘的な部署が良いのです。または、金融業であれば、デリバティブや先物取引といった、非常にリスクが大きくて、利益が見込めるような戦場で仕事をするのが向いているのです。いづれにしても、毎月25日になれば、決まった給与が預金口座に振り込まれるような仕事では、飽き足らなくなってしまうタイプですから、普段から得意とする分野の技術とセンスを磨いておき、イザという戦いの時に備えておくことが必要のようです。

■サラリーマン大介さんは、どうしたら人間関係で成功することができるか？どうすれば、失敗するか？

サラリーマン大介さんの職場運は紫微星ですから、私心のない公平な上司や、良きリーダーに恵まれると、極めて従順に、その人に従っていくことができます。さらに、良きリーダーは、サラリーマン大介さんを大切にしてくれますから、職位の上昇も早いことでしょう。サラリーマン大介さん自身が、そのようにリーダーに忠誠を尽くす姿勢をみて、サラリーマン大介さんの部下達も、安心して我が身をそのグループにおくことができます。こういった環境に恵まれると、人間関係に支障がなく、サラリーマン大介さんはストレスも溜まらずに、平穏無事な社会生活を送ることができます。しかし、サラリーマン大介さんは、私心が強く、自らの権力や欲望を満足させるためだけに、会社を利用

しようとしている上司やリーダーのもとでは、忠誠を尽くしたいという気持ちになることはありません。だからといって、上品な振る舞いしかできないサラリーマン大介さんは、反逆をくわだてるようなこともしたくないのです。しかし、心の中では、良心が、「社会的正義に反するようなリーダーについて行って良いのか？」という叫び声をあげているのです。最終的には、サラリーマン大介さんは重い腰をあげ、部下のため、社会のために、そういったリーダーを合法的に追放するような行動をすることができます。そして、自らが正しいと信じる道を生きていくのです。そういったサラリーマン大介さんを尊敬する、部下達によって、サラリーマン大介さんは、良き人間関係を築くことができるはずなのです。もともと、天の声を聞くことができるサラリーマン大介さんですから、良心の叫び声に素直になること、これがサラリーマン大介さんの人間関係を成功させるコツなのです。